

# NOSAI 静岡



## CONTENTS

### あなたの農業経営を支える 収入保険をご検討ください

- 第2回通常総代会開催
- あなたの農業経営を支える収入保険をご検討ください
- 園芸施設共済 自然災害に備えを
- 水稲共済 被害申告のお願い
- NOSAI静岡とみなさまを結ぶ「のうさいChannel」



お問い合わせは  
お近くのNOSAI静岡まで  
お気軽にご連絡ください。  
お問い合わせフォームや  
LINEからのお問い合わせも  
受け付けています。

#### 東部地域センター

〒410-2124 伊豆の国市原木857-2  
TEL 055-949-1063

駿東出張所  
〒412-0039 御殿場市かまと1083-1  
TEL 0550-82-3038

富士出張所  
〒418-0021 富士宮市杉田1230-5  
TEL 0544-25-8100

#### 中部地域センター

〒427-0019 島田市道悦5丁目3-15  
TEL 0547-37-1751

静岡出張所  
〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2丁目15-13  
TEL 054-333-9066

#### 中東遠地域センター

〒437-0056 袋井市小山20-1  
TEL 0538-42-2816

#### 西遠地域センター

〒433-8104 浜松市北区東三方町242-1  
TEL 053-438-3480

#### 家畜診療センター

〒418-0021 富士宮市杉田1230-5  
TEL 0544-25-8100

〒419-0122 田方郡函南町上沢67-7  
TEL 055-978-3507

#### 業務管理センター

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2丁目15-13  
TEL 054-251-3511

お問い合わせ  
フォーム

LINE



NOSAI 静岡  
令和4年7月発行

編集・発行/静岡県農業共済組合(NOSAI静岡)  
発行部数/ 113,000部  
〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2丁目15-13  
TEL.054-251-3511 FAX.054-255-0741  
<https://www.nosai-shizuoka.or.jp/>

## NOSAI静岡とみなさまを結ぶ NOSAI静岡オフィシャルメディア のうさいChannel

「のうさい Channel」は、NOSAI静岡がみなさまに情報発信する各種メディアの総称です。YouTube、Facebook、農業共済新聞、Twitter、Instagram、LINE の各メディアから、農業共済・収入保険に関する情報をお届けするほか、みなさまからのお問い合わせなども受け付けています。NOSAI静岡とみなさまを結ぶ「のうさい Channel」にぜひご登録ください。

農業  
共済  
新聞

### 農業共済新聞

いまなら2ヶ月無料の試し読みキャンペーン実施中!

試し読みキャンペーンのお申し込みは  
電話(054-251-3511)またはQRコード  
からお気軽にどうぞ。

- 全国農業共済協会発行
- 毎週水曜日・月4回発行
- 年間購読料5,520円(送料・消費税込)



申込専用フォーム



## 令和5年4月採用 職員募集案内

NOSAI静岡では、農業保険法における農業共済事業及び農業経営収入保険事業に従事する職員の採用試験を実施します。  
詳しくは、NOSAI静岡のWebサイトをご覧ください。

**業務内容** 農業共済制度と農業経営収入保険制度に関する業務・事務及び被害の未然防止に取り組むリスクマネジメント、支援活動。

**応募資格** 次のすべての要件を満たす者とする。  
● 令和5年3月に短期大学、4年制大学、大学院を卒業見込である者  
もしくは卒業し30歳未満(採用時)の者  
● 普通自動車免許を取得している者  
(取得見込者含む)

**募集期間** 令和4年7月1日(金)～令和4年8月12日(金)

＼期間限定／  
採用活動 Instagram  
はじめました！



NOSAI SHIZUOKA RECRUIT

## NOSAI 静岡

令和4年7月発行

現金または振込で  
掛金を納入されている方へ

## 共済掛金等の納入は 「口座振替」をご利用ください

NOSAI静岡では、コンプライアンス(法令等遵守)態勢の徹底を図るため、共済掛金等の納入を、原則口座振替でお願いしています。  
口座振替への移行手続きがお済みでない方は、お近くの地域センターまでお問い合わせください。  
また、登録されている口座に変更があった場合も、ご連絡をお願いいたします。



QRコードを読み取ってアクセスできます！

# 収入保険と農業共済を加入推進

令和4年5月30日、静岡県農業共済会館において、第2回通常総代会が開催されました。

## 組合長挨拶



組合長理事  
宮澤 博行

両輪に、農家のみなさまのセーフティネットの普及に努めます。

静岡県農業共済組合は、特定組合となり一年目を迎えるました。昨年は、区域が県域に拡大され、合併のスケールメリットを生かした事業運営が、定期的かつ将来にわたって継続的に実施できる体制づくりを心掛けました。

新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行により、消費が低迷し、農業分野においても、農産物価格が低迷しています。

さらには、混迷する国際情勢を受け、燃料や肥料、飼料の高騰など、農業をとりまく環境は非常に厳しい状況となっています。「このような状況下においても、自然災害というものは待ってはくれません。自然災害による減収を補てん、また園芸施設や家畜などの農家資産を補償する「農業共済」と、すべての農産物を対象に、経営努力では避けられない収入減少を補償する「農業経営収入保険」を

今年度は、農業共済制度で総共済金額4207億円余、収入保険制度では引受け件数を3500件當体とすることを事業の目標として掲げています。特に、収入保険においては、国、県、市町、そして関係機関と協力し、加入拡大に努めていきたいと考えております。

令和4年度は全国運動である「安心の未来」拡充運動の最終年であり、運動目標である「すべての農家に『備え』の種を届けよう」の実現に向けて役職員一体となって努力をする所存です。今後とも、ご指導、ご支援賜りますよう、よろしくお願い申上げます。

## 令和4年度事業実施方針

NOSAI静岡は、すべての農家のみなさまの経営安定に寄与できるよう、農業保険を積極的に推進するため、次の事項に重点をおいて取り組みます。

- 農業者への適切な制度説明と制度選択の支援
- 推進体制の構築・整備
- 職員の資質向上と組織活力の向上
- 信頼される事業運営の展開
- 安全かつ効率的な余裕金運用と各種引当金等の必要額の引当
- 農業者との信頼関係を構築する広報活動の実践
- デジタル化による業務効率化とセキュリティの強化

あらたに1名の役員が選任されました。  
理事 石野 計美

附帯決議	
第12号議案	役員、顧問および損害評価会委員等の報酬額決定の件
第11号議案	役員選任承認の件
第10号議案	令和4年度余裕金預け入れ先決定の件
第9号議案	令和4年度における借入金の最高限度額、利率および償還方法決定の件
第8号議案	農業共済事業の一ニーズ調査について
第7号議案	畑作物共済危険段階別共済掛率承認の件
第6号議案	果樹共済危険段階別共済掛率承認の件
第5号議案	事業規程の一部改正承認の件
第4号議案	令和4年度事業計画設定の件
第3号議案	事業規程の一部改正承認の件
第2号議案	定款の一部改正承認の件
第1号議案	令和3年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剩余金処分案および不足金処理案承認の件



# あなたの農業経営を支える 収入保険をご検討ください

収入保険は、農業収入が減少した場合に補償する保険です。  
青色申告の実績がある農業者が加入できます。  
収入保険がスタートして4年が経過し、加入件数は年々増加しています。  
ぜひこの機会に、加入をご検討ください。

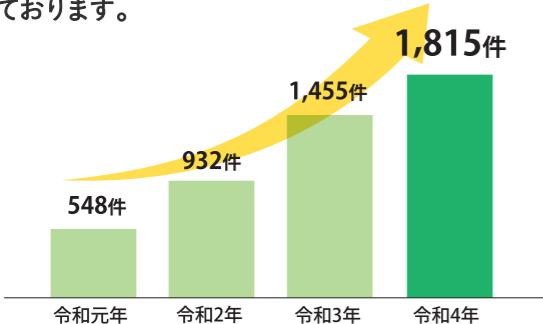
## データでみる収入保険

掲載しているデータは令和4年6月15日現在のものです。

DATA

### 1 静岡県内の加入者は1,815件

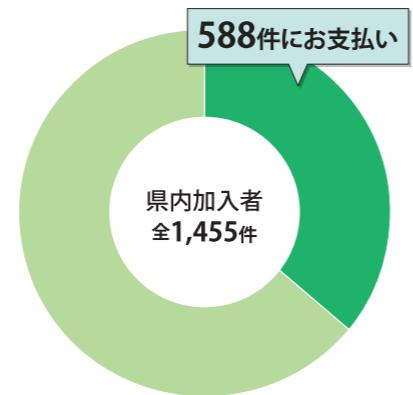
収入保険は、令和元年にスタートした保険です。スタート当初から加入件数は年々増加し、現在、静岡県内では、1,815件の農家のみなさまにご加入いただいております。



DATA

### 2 加入者の約4割の方にお支払い

令和3年加入者1,455件のうち588件に、総額約10億72万円をお支払いしました。



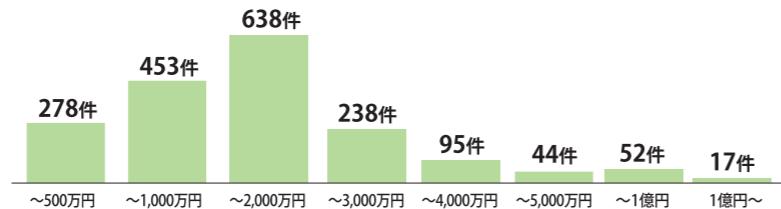
DATA

### 3 県内加入者の基準収入の中央値は1,200万円

過去5年間の収入の平均を基準収入と呼んでいます。基準収入は、補償金額や掛け金を算出するベースとなります。

※令和4年加入者の基準収入の分布です。

保険期間に経営面積を拡大する場合の「規模拡大特例」や、これまでの収入に上昇傾向がある場合の「収入上昇傾向特例」などもあります。



DATA

### 4 加入スケジュール

※法人の場合は、スケジュールが異なります。個別にご相談ください。

令和4年	令和5年	令和6年
問い合わせ ・試算 お申し込み	12月末まで <b>保険期間</b>	1月1日～12月31日 3月ころから 保険金等 お支払い

保険金等の受け取りが見込まれる場合  
保険期間内にお申し出いただくことで  
無利子の**つなぎ融資**をご利用いただけます。  
※保険金等と相殺して返還していただきます。

## 収入保険ご加入者の声

収入保険は、自然災害や価格低下だけでなく、取引先の倒産や不慮の事故など、経営努力だけでは避けられないリスクを補償します。

収入保険に実際に加入されている方の声を紹介します。

加入検討の参考にしてみてください。



富士宮市  
アドリ株式会社 代表  
**小河 麦人さん**(35歳)  
葉ネギ約10ha

### 農業経営のリスクマネジメントの ひとつとして加入

令和3年から収入保険に加入しています。平成29年2月から富士宮に移住し、新規就農しました。収入保険は就農時から知っていましたが、青色申告の実績が3年分しかなかったため、加入できないと思いました。高収益作物次期作支援交付金の説明会で、1年分以上あれば加入できると知り、すぐに加入を決めました。もしもの場合の従業員への給与支払いなど、農業経営のリスクマネジメントのひとつとして、収入保険に加入しています。

農業を人気ナンバーワンの職業にするのが夢です。



菊川市  
**鈴木 泰則さん**(71歳)  
茶350a、水稻70a、レタス50a

### ケガや病気にも対応する 農家に必要不可欠な保険

かつて、1ヶ月半の入院で農作業ができなくなつたことがあります。収入保険の加入を検討していました。令和3年に、収入保険と野菜価格安定制度の同時加入が可能となつたのをきっかけに、収入保険に入りました。

茶の価格は低迷し、野菜の価格は不安定です。今に入り、農作業中の事故で骨折し、不安の種は尽きません。価格低下だけでなく、ケガや病気による収入減少など、オールリスクに対応する収入保険は、農家にとって必要不可欠な保険だと思います。

## 園芸施設共済

# 自然災害に備えを

激甚化する自然災害に備え

園芸施設共済に加入を

近年、自然災害が激甚化しています。静岡県においても、昨年は突風や豪雨災害で局所的な被害が多発しました。

もしもの自然災害への備えとして、園芸施設共済の加入をお願いします。

多様なニーズに対応した  
プランをご提案

加入できる施設はビニールハウスやガラス温室などです。施設の設置面積の合計が2a以上の場合に加入できます(ガラス温室は面積を2倍換算)。

標準の加入プランに加え、「小さな被害から補償がほしい」「補償内容を充実させたい」「掛け金を安く抑えたい」といった多様なニーズに対応したプランをご提案させていただきます。

園芸施設共済は、収入保険とのセット加入が

できます。収入保険に関する詳細は、4・5ページをご覧ください。

## 水稻共済 被害申告のお願い

被害が発生したら被害申告を

令和4年産から一筆方式が廃止となり、水稻共済に加入されている皆さまには、全相殺方式、半相殺方式等での加入を選択していました

だきました。

ご加入いただいた耕地に、共済事故による被害が発生した場合は、すみやかに被害申告をお願いいたします。

収穫後の被害申告では、被害や収穫量等の確認ができないため、共済金をお支払いできない場合があります。ご注意ください。

あらゆるリスクに対応する  
収入保険への移行も検討を

新型コロナウイルス等の影響により、  
近年米価が下落しています。

先行きが不透明な中、市場価格の低下をはじめ、病気やケガで収穫できない場合なども補償できる収入保険への移行をおすすめしています。収入保険に関する詳細は、4・5ページをご覧ください。

## 引受方式ごとの被害申告方法

### 全相殺方式にご加入されている方

被害のあったすべての耕地ごとに  
以下の事項を通知してください

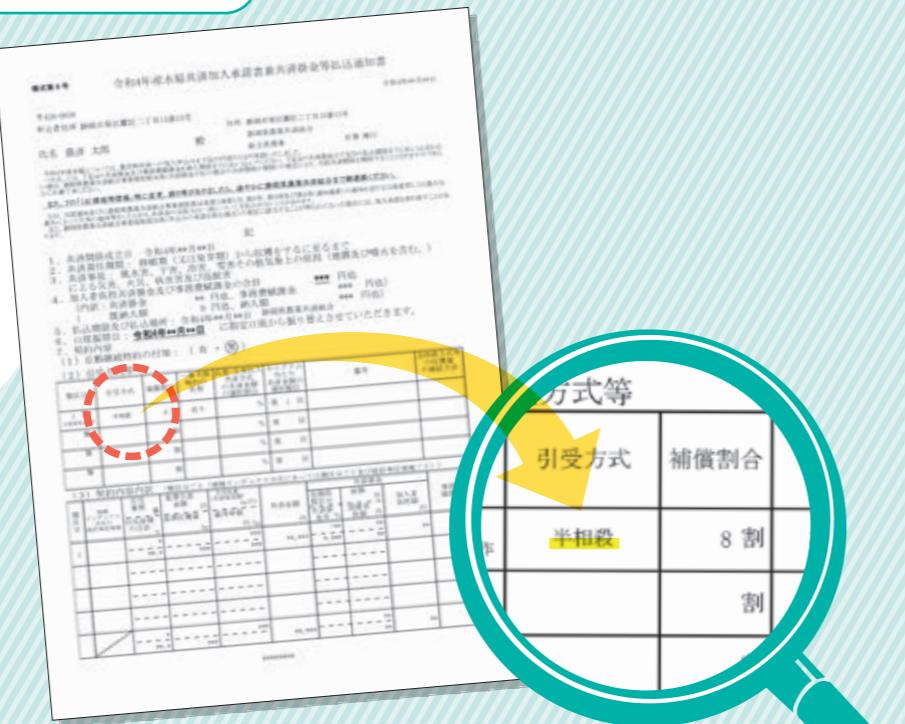
- 収穫物を乾燥調整施設へ搬入する耕地と、それ以外の耕地の別
- 被害耕地のうち、全損耕地または半損耕地がある場合は、その有無
- 災害の種類
- 収穫予定日
- 乾燥調整施設への搬入予定日

### 半相殺方式にご加入されている方

被害のあったすべての耕地ごとに  
以下の事項を通知してください

- 見込み収穫量(損害額の算定の基礎になります)
- 災害の種類
- 収穫予定日

引受方式は  
加入承諾書兼  
共済掛金等払込通知書  
でご確認ください。



### 園芸施設共済 ご加入者の声



左から進八さん、妻・令美さん、父・晃久さん。  
浜松市浜北区 加藤 進八さん (35歳)  
小松菜50a



左から奥様の辰美さん、萬里さん、長男徳久さん。  
富士市 渡邊 萬里さん (69歳)  
水稻、梨、花きなど約14ha(うちハウス50a)

### 2度の台風で実感した 園芸施設共済の重要性

以前は被害がなく、園芸施設共済は入らなくてもいいと思っていましたが、平成23年に台風15号が浜松に上陸した時に被害を受けたことをきっかけに加入了しました。

その後、平成30年の台風24号では、ハウスが倒壊する大被害を受け、共済金が再建の足掛かりとなりました。現在は、妻とともに出荷の規格に合わせて捨ててしまう小松菜を有効活用した「小松菜カフェ」を作りたいと構想しています。

資材費などが高騰し、農業経営にも少なからず影響が出ていますが、園芸施設共済に助けられた経験から、引き続き加入したいと考えています。今後ますます農家に寄り添った制度となるよう期待しています。

### 園芸施設共済と 収入保険のセット加入で リスクに備え

園芸施設共済には令和3年4月に加入しました。加入した年の12月に強風で被覆材や骨材まで壊れる被害があり、共済金のおかげで修繕にかかる費用が軽減できました。収入保険には、令和元年から加入しています。トピイロウンカや、受粉時期の天候不良、大雨による海水逆流など、水稻の被害が続いたことで収入が減少し、保険金等を受け取りました。

園芸施設共済と収入保険、セット加入することで、あらゆるリスクに備えています。

昔からお客様に愛される農家のためにも、さらに良いものを作れるよう、心掛けていきます。そして今後、次の世代が農業をやりたくなる環境づくりに努めたいと思います。